



謹 賀 新 年

会長 高橋 宗孝（三豊総合病院）

新春を迎え、会員及び賛助会員の皆様には心からお慶び申し上げます。また、日頃より香川県臨床検査技師会の活動にご協力ご尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年、7月10日に行われました参議院議員選挙において日臨技 宮島喜文会長が見事当選することが出来ました。香川県においては全国19位の2,021票、会員比あたりの得票数になると全国5位という好結果でした。この結果は香川県下の会員及び賛助会員の皆様のご協力のおかげであります。厚くお礼申し上げます。

さて、これまで臨床検査技師法と医療法の改正案は議員立法において国会に提出されてきましたが、今年からは閣法として国会に提出される予定です。このことにより法案通過の可能性が大きくなりましたが。今後は臨床検査技師にはより速やかな対応が必要となると思います。

昨年は「検体採取等に関する厚生労働省指定講習会」を香川県に於いて3回開催いたしました。今年も引き続き香川県で開催が予定されています。まだ受講されてない方は是非、受講していただきますようお願い申し上げます。

最後になりますが、今年も良い医療を実現するために香川県臨床検査技師会として何ができるかを考え、そして一歩でも前へ進んでいきたいと思います。本年も昨年同様に香川県臨床検査技師会への温かいご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



ひと言年賀状

*荒井 健（副会長・香川大学医学部附属病院）

あけましておめでとうございます。昨年は香臨技はじめての活動として、検査説明講習会、全国検査と健康展（香臨技単独開催）が行われ、また参議院議員選挙に日臨技の宮島会長が立候補するということも経験しました。いずれも期待以上の良い結果が得られたのではないかと思います。

今年は、平成30年に香川県で開催される中国四国支部医学検査学会に向けての準備が始まる年になります。また皆様のご協力をよろしくお願ひいたします。

*宮川 朱美（副会長・キナシ大林病院）

あけましておめでとうございます。日頃より香川県臨床検査技師会活動にご協力いただきありがとうございます。今年も昨年同様、活気あふれる技師会を目指し、微力ながら努力していきますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

また、今年は昨年の活動に加えて、平成30年の中国四国支部医学検査学会香川県開催に向けての準備活動を開始する年です。お忙しいとは存じますが、ご協力をお願ひいたします。

平成29年も皆様にとって素晴らしい一年となりますよう祈念いたします。



平成28年度 第5回 理事会議事録

日 時：平成28年12月20日(火) 19:00～21:00
場 所：キナシ大林病院 3階会議室
出 席 者：高橋、宮川、荒井、泉宮、横内、小林、唐木、平内、松村、太田、多田、時岡（事務）、山本
欠 席 者：小原、香川、高杉、森本、安毛
議事内容：1. 学術部会報告 (vol.2, 平成29年度香川県医学検査学会など)
2. 日臨技・香臨技主催の検査と健康展について
3. 精度管理事業について
4. 「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」について
5. 四国臨床検査協議会について
6. 検体採取講習会について
7. 表彰者推薦について
8. 平成30年中四国支部医学検査学会準備委員会について
9. その他

- 議事 1. 学術部会報告 (vol.2, 平成29年度香川県医学検査学会など)
横内学術部長より12/6(火) 高松赤十字病院にて開催された第3回学術部会について報告がされた。
◆香川県技師会誌vol.2について
発刊日は平成28年12月1日、印刷後会員へ送付予定。
◆平成29年度香川県医学検査学会について
*日 程：平成29年4月23日(日) *場 所：香川大学医学部
*テーマ：「感染症にそなえる～検査室の役割・検査技師の使命」
◆各研究班の研修会収入の取り扱いについて
来年度より研修会の収入(200円×参加人数分)は、各研究班で管理せず、香臨技口座へ全額振り込む。
- 議事 2. 日臨技・香臨技主催の検査と健康展について
山本より資料をもとに説明。
開催日：平成28年11月13日(日) 10:00-15:00
場 所：サンポートホール高松 ホール棟1階 市民ギャラリー
内 容：1) 健康チェック（指尖採血あり）
2) 検査説明・相談コーナー(医師及び臨床検査技師による検査説明・健康相談)
3) 臨床検査体験コーナー、健康ポスター・パネル展示
スタッフ人数：42名
概 要：無料健康チェックを受けた方は116名。男女比率は男性42%・女性58%、年齢構成は40代が24%と一番多く、次いで60代の23%であった。医師または技師による結果説明・健康相談を受けた方は60名、模擬体験コーナー利用者は採血体験が41名、超音波体験が25名であった。
医師の結果説明・相談は例年、待ち時間の発生によるトラブルがあったが、今年度より各検査場所で技師による簡単な結果説明を実施したことにより、大きなトラブルもなくスムーズに運営できた。課題としては、新聞・ネットにイベント情報を流したにも関わらず、来場者の83%がたまたま会場近くを通りかかった方で、新聞などを見て来られた方は14%にとどまっており、イベント情報の周知不足が浮き彫りとなった点、車で来た実務委員に駐車料金がかかった点など、会場選定やイベント情報の周知の部分で複数問題が挙がった。
- 議事 3. 精度管理事業について
◆平成28年度精度管理調査の実施について
宮川副会長より香川県精度管理調査の説明。
今年度は90数施設が参加。そのうち2施設が測定できなかった。集計は現在、各研究班が実施している。
精度管理研修会は平成29年3月26日(日) 13:00-17:00 香川県社会福祉総合センターで開催予定。
◆共用基準範囲研修会について
*日 時：平成29年3月12日(日) 10:30～11:30 (受付10:00～)
*場 所：社会医療法人財団 大樹会 総合病院 回生病院 5階講堂
*講 師：堀田多恵子先生(九州大学病院 検査部技師長 医療技術部副部長)
- 議事 4. 「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」について
松村理事より資料をもとに説明。
日 程：平成29年2月25日(土)・26日(日)
場 所：高松赤十字病院研修センター2階研修室
定 員：50名 後援：香川県医師会・香川県看護協会・香川県
- 議事 5. 四国臨床検査協議会について
中四国の研修会との重複や、講師料支払い時にマイナンバーで会計がスムーズに処理できないなどの理由で、今年度をもって四臨協は廃止となる。ただし、四国の中四国研修会は各県主催の持ち回りで今まで通り開催する予定。
- 議事 6. 検体採取講習会について
平成29年度の予定は、9/23(土)-24(日)、12/9(土)-10(日)
再来年も香川県で開催し、それ以降は東京・大阪などで集約して開催する。
- 議事 7. 表彰者推薦について
平成29年度厚生労働大臣表彰の推薦について依頼があった。
- 議事 8. 平成30年度中四国支部医学検査学会準備委員会について
高橋会長より資料をもとに説明。
*テーマや文化講演・予算の決定、学会長・事務局長の選定など詳細を春先までにかけて順次決定していく。
- 議事 9. その他
◆かがわがんサミットの開催について
*日 時：平成29年1月22日(日) 10:00～
*場 所：かがわ国際会議場(サンポート高松 高松シンボルタワー6階)
*備 考：香臨技も後援しているので各施設のスタッフに周知・参加をお願いしたい。

《研修会のご案内》

① 平成28年度 第4回 血液検査研修会

連絡責任者：杉 理恵 ☎ 087-811-3333

日 時：平成29年2月4日（土）13:00～16:00

場 所：香川大学医学部 2F検査室

内 容：骨髄像の見方（第3回） 丸本 浩二（四国中検）

参加費：200円 生涯教育研修：専門20点

② 平成28年度 細胞診教育講演(日本細胞診断学推進協会 細胞検査士会香川県支部共催)

連絡責任者：下浦 泰昌 ☎ 087-811-3333

日 時：平成29年2月4日（土）13:30～17:00

場 所：香川県立中央病院 1階講堂

内 容：講演1「EUS-FNA（超音波内視鏡ガイド下穿刺）」

講演2「子宮頸部細胞診」 南口早智子（京都大学医学部附属病院病理診断科）

参加費：無料 生涯教育研修：専門20点

③ 平成28年度 第5回 生理検査研修会

連絡責任者：富野 和江 ☎ 087-831-7101

日 時：平成29年2月5日（日）10:00～12:00

場 所：高松赤十字病院 中央診療病棟4階会議室

内 容：臨床検査技師に役立つ脳波・けいれんの基礎知識（仮題） 宮崎 雅仁（高松赤十字病院 小児科）

参加費：200円 生涯教育研修：専門20点

申込み：日臨技ホームページより事前登録を行ってください。

④ 平成28年度 一般検査研修会

連絡責任者：永田 啓代 ☎ 0877-62-1000（内線2310）

日 時：平成29年2月10日（金）19:00～20:30

場 所：キナシ大林病院 3階会議室

内 容：「尿試験紙の偽陽性反応」 講師未定（栄研化学株式会社）

「尿中赤血球形態の鑑別」（伝達講習） 永田 啓代（四国こどもとおとの医療センター）

参加費：200円 生涯教育研修：専門20点

⑤ 四臨協 平成28年度第2回 血液検査研究班研修会

連絡責任者：藤村 一成 ☎ 0875-52-3366

（主催：四国臨床検査技師協議会 血液検査研究班 担当：（一社）高知県臨床検査技師会 血液検査研究班）

日 時：平成29年2月19日（日）9:30～15:30（受付9:00～）

場 所：高知大学医学部 実習棟 第3実習室（2階）、第2講義室（3階）

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮 TEL：088-866-5811（代表）

内 容：テーマ：「診療に貢献する形態検査を目指して」

鏡検実習4症例

特別講演「溶血性貧血について（仮）」 和田 秀穂（川崎医科大学 血液内科 教授）

参加費：3,000円（お弁当 800円 必要な方のみ）

申込先：三豊総合病院 中央検査科 藤村 一成（できるだけ案内状申し込み用紙にて返送お願いします）

締切り：平成29年2月6日（月）

⑥ 四臨協 平成28年度 一般検査研修会(認定一般検査技師資格更新指定研修会)

（主催：四国臨床検査技師協議会 一般検査研究班 担当：（一社）徳島県臨床検査技師会 一般検査研究班）

日 時：平成29年2月19日（日）9:30～16:30（受付9:00から）

場 所：徳島大学医学部 青藍講堂 〒770-8503 徳島市蔵本町3丁目18-15 TEL：088-633-9116（代）

内 容：テーマ「一般検査は尿検査だけではない！」

参加費：会員4,000円、非会員10,000円、学生 無料 生涯教育研修：専門20点

定 員：150名程度

申込み：事前登録及び事前振り込み（日臨技ホームページ内【生涯教育】で登録してください）

締切り：平成29年2月11日（土）17:00まで

問合せ：徳島市民病院 臨床検査科 岡 孝彦 TEL:088-622-5121（代）

備 考：詳細は別紙研修会案内または日臨技ホームページをご参照ください。

⑦ 平成28年度 日臨技、香臨技主催「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」

連絡責任者：松村 孝雄 ☎ 087-876-1145

日 時：平成29年2月25日（土）9:00～17:45（受付8:30～）

2月26日（日）9:00～16:00

場 所：高松赤十字病院 研修センター 2階 研修室

内 容：平成29年2月25日（土曜日）

- 1) 講義・相談に取り組む意義（ビデオ） 宮島 喜文（日本臨床衛生検査技師会 会長）
- 2) 病者の立場から期待するもの 中川 義信（四国こどもとおとの医療センター院長）
- 3) 病師の患者接遇 野上 典子（公益社団法人香川県看護協会専務理事）
- 4) 病から学ぶ 香川 和三（麻田総合病院 検査部）
- 5) HCPC 西内 崇将（太田中央病院）
- 6) 接遇の基本：ロールプレイ 牧野 綾（アボットジャパン株式会社）
- 7) 心理 島津 昌代（高松赤十字病院 医療社会事業部）
- 8) 模擬演習 香川 昭博（四国こどもとおとの医療センター）
- 9) 説明の実際 横内美和子（KKR高松病院 診療部検査科）
森 由弘（KKR高松病院 副院長）

申込み：日臨技ホームページより会員番号でログインし【生涯教育】行事検索/事前申込を選択し申込登録をお願いします。Web登録が無理の場合は上記連絡先までご連絡ください。
締切り：平成29年1月31日（火）
備考：当日、施設長からの受講承諾書（事前に施設長宛に郵送済）を提出ください。
駐車場の関係で、できる限り乗合せ、又は公共機関をご利用ください。
受講料：10,000円（当日、現地にて徴収） 生涯教育研修：基礎30点（修了証を交付）
定員：50名

⑧ 平成28年度 第5回 血液検査研修会

連絡責任者：杉 理恵 ☎ 087-811-3333

日 時：平成29年3月11日（土）14:00～16:00
場 所：香川県社会福祉総合センター 6階 第2研修室
講 師：横井 浩（ベックマン・コールター株式会社）
川上 公宏先生（香川県立中央病院 院長補佐 血液内科）
参加費：200円 生涯教育研修：専門20点

***研修会の参加には、会員証を必ず御持参ください。**

注：検査技師免許取得の方で非会員の場合は、参加費として5,000円を頂きます。（四臨協は、10,000円）
尚、学生は無料。他職種の方は、会員と同額です。

研修会については、香臨技、および日臨技ホームページをご参照下さい。

全国「検査と健康展」に参加して

ますたに だいき
柾谷 奈生（香川県立中央病院）

平成28年11月13日（日）に高松サンポートホールで開催された香川県臨床検査技師会による全国「検査と健康展」に参加してきました。

私が担当したのは模擬アームを使った採血体験コーナーです。模擬アームの腕の中に人工の血管があり、そこに注射針を刺し血管中のインクの水を注射器で採ってもらい採血管に入れてもらうまでの体験をしていただきました。実際に「採血体験していきませんか。」等と呼びかけながら、体験をしていただけるように誘導したのですが、採血という言葉だけで何人かの人には断られることがあったのが少し残念でした。その中でも、採血体験をやってみたいという方もたくさんおられ、30～40人程度の子ども～大人まで幅広い年齢層の方々に実際に採血体験をしていただきました。体験された方がおっしゃられていたのは、「注射器の扱いが難しい。」ことや「血液を採られる側しか経験がなかったので、血液を採る側の立場がこんなに大変だとは思わなかった。」等です。実際、私自身も学生時代の学内実習において学生同士で採血を初めてした時には採血する側の大変さや人の血管に実際に刺すことの難しさについて実感することが多かったので、体験された方のおっしゃられていたことに共感する場面が多かったです。また、実際の病院で使っている採血管に模擬アームから採ったインクの水を入れてもらうこともしていただいたのですが、採血管内が真空であることや採血管内に血液を凝固しにくくする抗凝固剤等の薬剤が入っていることに驚かれていました。体験が終わった後には、「注射器を使うこと自体にすごく緊張したけれど、これから体験することも中々ないだろうからすごく勉強になる体験でした。」と体験された方に言われたことがすごく印象に残っています。

今回の全国「検査と健康展」に参加して感じたのは、地域の方々とのコミュニケーションをとれる大変良い機会であり、臨床検査技師のことについて少しでも知ってもらえるようにできる場だと思いました。私自身初めての参加で不慣れな点や至らない点もあったと思いますが、参加されたスタッフの方々がご指導、ご協力していただけたおかげで「検査と健康展」をより良いものにできたと思います。皆様、本当にありがとうございました。



(模擬採血)



(HbA1c測定)



(頸動脈エコー)

かわすじ　なりさ
川筋 就砂（香川県立中央病院）

先日、サンポートホール高松で行われた「検査と健康展」にボランティアとして参加してきました。会場で私は採血模擬体験コーナーの担当になりました。最初は、採血と聞いただけで多くの参加者の方々に「注射は怖いから結構です・・・。」というように敬遠されました。そこで、周りのスタッフさんと協力して模擬採血に挑戦してくださる参加者の方を呼び込むところからはじめました。しかし、人集めに苦労したのは最初だけで、何人かの参加者さんが体験されているのを見たり、評判を聞きつけたりして参加希望者がだんだんと増えたのでよかったです。

模擬採血体験では本物の針を使っていくので、針刺し事故などがないよう注射器の説明や、針で刺す前に、採血の時に狙う血管の確認を行ってもらうことを意識して説明しました。どの参加者さんも真剣に説明を聞いてくださいましたが、はじめは模擬採血アームの血管の位置をとらえるのに苦労されている印象がありました。そこで私が実際に針で注射するのを見ていただき、採血のイメージをつかんでいただいたり、何回か針で模擬アームを刺していただき、針の角度や血管の位置や深さなどを知っていただいたりしてから、一人で一連の採血の流れを体験していただくように工夫しました。採血をやり遂げたという達成感を味わっていただくために、どの参加者の方にも自分の力でやり遂げていただきました。シリソジのピストンを引き、模擬血の赤い液が上がってきただきはどの参加者の方も「採れた！」と笑顔で嬉しそうに報告してくださいました。

採血体験が終わってから、参加者の方々に「非常に貴重な経験ができた。」というご感想をいただくことが多かったです。「採血が結構技術のいる仕事だ」ということが分かったので、これからは採血の時に医療従事者の方に優しくしようと思います。」というご感想や、「来年も体験があれば来たいです。」というありがたいお言葉もいただきました。

今回のボランティアは、だんだんと参加希望者が増え大変でしたが、一般の方々に臨床検査技師の仕事を理解していただける良い機会になったので、とても有意義な時間になりました。また、ボランティアを通して、様々な県内の病院の臨床検査技師の方々と交流を持つことができ、勉強になりました。仕事ぶりや、参加者の方々への心配りなど、見習いたい部分を多く見つけることができました。健康や医療に対して興味を持っている方に、いろいろと質問される機会も多かったので、今後は自分の医療の知識や技術を高めてしっかりと対応できるよう日々の病院での業務を頑張っていきたいと思いました。



（桑島先生、中村先生、スタッフ一同）

平成28年度 全国「検査と健康展」
(香川県) の来場者数は116名。
ご参加、ご協力いただきました
日本臨床検査専門医会の桑島実
先生、中村丈洋先生、および、
業者様、スタッフのみなさまへ、
心より御礼申し上げます。



第41回香川県医学検査学会のご案内、および一般演題募集のお知らせ

日 程：平成29年4月23日(日) 会 場：香川大学医学部
テーマ：「感染症にそなえる～検査室の役割・検査技師の使命～」

つきましては、下記の要領にて一般演題を募集いたしますのでふるってご応募ください。

記載事項：①会員番号 ②氏名（漢字） ③氏名（カナ） ④所属（施設名）

⑤連絡先の電話番号・FAX番号 ⑥演題名 ⑦発表内容の部門 ⑧E-Mailアドレス
(携帯電話アドレスの場合は、下記アドレスを受け取れるように設定してください)

申込先：KKR高松病院 横内 美和子

TEL：087-861-3261（内線7896） FAX：087-835-0793 E-Mail：karingi.gaku@gmail.com

演題締切：平成29年1月31日（火） 抄録締切：平成29年2月20日（月）

発表形式：口演7分、質疑3分（PCプロジェクターを使用）

*一般演題は、学生および賛助会員の方からも受け付けています。

第66回 日本医学検査学会（in ちば）のご案内

テーマ：「Vision -夢・創造-」－臨床検査の更なる進化と多様性を求めて－

会期：平成29年6月17日（土）・18日（日）

会場：幕張メッセ国際会議場・国際展示場7-8ホール

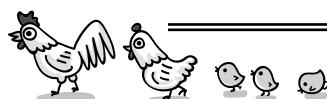
学長：梅宮 敏文（国際医療福祉大学 成田保健医療学部）

日臨技 会費納入 および 入会手続き・退会申請について

平成29年度年会費は、ご登録の口座から **平成29年2月27日（月）** に年会費10,000円および香川県会費5,000円の合算された額が引き落とされますので、銀行口座の残高をご確認くださいますようお願いします。

また、平成29年度に入会（新入会・再入会）を希望される方、および平成27年度で退会を希望される方は所定の手続きを行ってください。詳しくは、日臨技ホームページをご参照ください。

・編集後記・



新年明けましておめでとうございます。会員ならびに賛助会員の皆様におかれましては健やかな新年を迎える、フレッシュな気持ちでスタートをされた方が多くいると思います。

昨年は、熊本地震や糸魚川の大火災などの暗いニュース、リオデジャネイロオリンピック・パラリンピックでのメダルラッシュやノーベル医学生理学賞の日本人受賞などの明るいニュースなどインパクトのある様々な出来事がありました。それにも関わらず、人間というものは不思議なもので、出来事があったその時には強い衝撃を受けるにも関わらず、すぐに記憶のかなたに忘れていてしまいます。そんな時に、その時代に書かれた書物や記録をみると昨日のことのように鮮明に蘇ってきます。

臨検タイムスによってその時々の最新情報を発信していくことは当然のことながら、遠い将来に記事を読み返した時に、『そんなこともあったな』と振り返ることができるツールとなるよう工夫を加え、今年も皆様のもとにお届けします。 事務局長 山本 直子（社会医療法人財団大樹会 総合病院 回生病院）

臨検タイムス原稿送付先

〒761-0104 香川県高松市高松町2365

医療法人社団 海部医院

小林 万代まで

TEL087-843-3666 FAX087-843-3667

Eメール：kobaboo0128@hotmail.co.jp

香臨技ホームページ：

ユーザー名 karingi2008 パスワード 0001

臨検タイムス香川 通巻 258 号

【発行所】

一般社団法人 香川県臨床検査技師会

〒761-0704 香川県木田郡三木町下高岡2695-13

事務局携帯電話 090-5913-1385

【編集責任者】 小林 万代 山本 直子

【編集委員】 藤重 和久 十川 直美 小河 佳織

【印 刷】 有限会社シーアンドシーイシハラ

平成29年1月印刷・発行